



書道サークル 川口一彦さん作



翠の会 鶴飼司郎さん作 「早朝の湖畔」



《重要》単位認定試験のお知らせが載っています！

目 次

教員からのメッセージ	2	諸行事の報告	9~10
教務関係のお知らせ	3~6	・学位記授与式、卒業を祝う交流会、 入学者の集い、卒業生・修了生代表謝辞	
・2025-2単位認定試験について			
・2026-1科目登録について			
・2026-1面接授業		その他のお知らせ	11~13
・学習センターにおける無線LANの利用申請について		・学友同窓会	
事務室からのお知らせ	7~8	在学生の概要	14~15
・学習相談会、オープンキャンパス、公開講演会、 卒業研究・修士論文オンライン発表会		1・2・3月のスケジュール	16
・各種証明書、学生証について			

「しりあい」の由来

語源は「愛知」。「愛を知り、知を愛する」をもじって「しりあい」とし、愛知学習センターで「知識を知りあい、お互いを知りあい、お互いの向上を知りあう場所にしたい」との希望を託して命名しました。

連絡先：放送大学 愛知学習センター TEL:052-589-8333

住 所：〒451-0051 名古屋市西区則武新町三丁目1番17号 BIZrium名古屋5階

ウェブサイト：<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/aichi/> E-mail:aichi.sc@ouj.ac.jp

堀場 純矢 先生

日本福祉大学社会福祉学部教授



2023年度に本務校である日本福祉大学の学外研修制度により、出身の金沢大学で1年間研究に専念する機会を得た。大学卒業後、四半世紀ぶりに仕事から解放され、研究に専念できることになり、ありがたかったのだが、一定の研究成果を残す義務を負うことになった。



金沢大学

しかし、当時2人の幼子(2歳と0歳)がいる中で、金沢に長期間滞在できるはゞもなく、多くて月2回、1~2泊が上限での学外研修となつた。そのため、育休のようになってしまったが、それでも金沢に行ったときや、育児の合間に集中して2016年度に全国各地の児童養護施設(以下、施設)で行った調査結果を論文化したものを基に、学術的な単著にするための作業に取り組んだ。単著の執筆は、約11年ぶりで大変だったが、今年の2月にミネルヴァ書房から『児童養護施設の労働問題:子ども・職員双方の人権保障のために』を刊行することができた。

本書を執筆するに至る背景には、私自身が施設の児童指導員時代に直面した労働問題や労働争議がある。その詳細は割愛するが、施設の歴史的背景をみると、その多くが第二次世界大戦中に親を失った戦争孤児を宗教家・篤志家が私財を投じて保護したことから始まったことや、親代わりの役割を求められる仕事の特性から、職員が長年にわたって自己犠牲的な働き方をせざるを得なかつた状況がある。

そのことも影響して、施設では労働問題や労働組合(以下、労組)が忌避され、関連する研究も1970年代以降ほとんど取り組まれてこなかつた。その後、制度は改善されてきたものの、近年、施設では小規模化・地域分散化が進む中で、一人勤務や宿直、長時間労働が増えて職員が孤立・疲弊し、職員の確保・育成も困難になっている。

そこで、私は2016年度に前述した調査を行い、その結果を本書にまとめた。本書は、4つの部と16の章、336頁で構成されている。本書では、研究の背景及び視点と方法について述べた上で、先行研究の分析や施設における労働問題の歴史を踏まえ、職員の労働問題アンケート調査(20施設の職員565人)と小規模化の影響に関するインタビュー調査(6施設の職員18人)結果から、施設における労働問題と労組が果たしている役割をトータルかつ実証的に明らかにした。

紙面の関係で、内容を詳しく紹介することはできないが、愛知学習センターの図書室にも配架されているため、ぜひご一読いただきたい。このほか、私が編集委員長を務めている研究誌『社会的養護研究』5号(創英社)も6月に刊行されたため、併せてご紹介させていただく。



2025年度第2学期 単位認定試験について

重要

単位認定試験は次の期間に実施し、試験期間中であれば、「授業科目案内」に記載の試験日・時限にかかわらず、24時間いつでも自宅等から受験することができます。

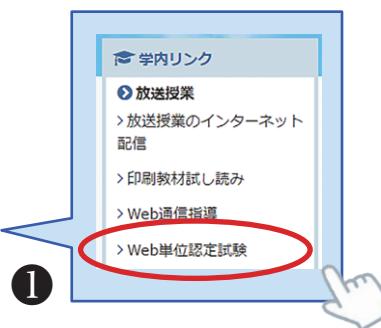
体験会受付中！

1/11(日)
1/14(水)
1/17(土)
10:30~/14:30~

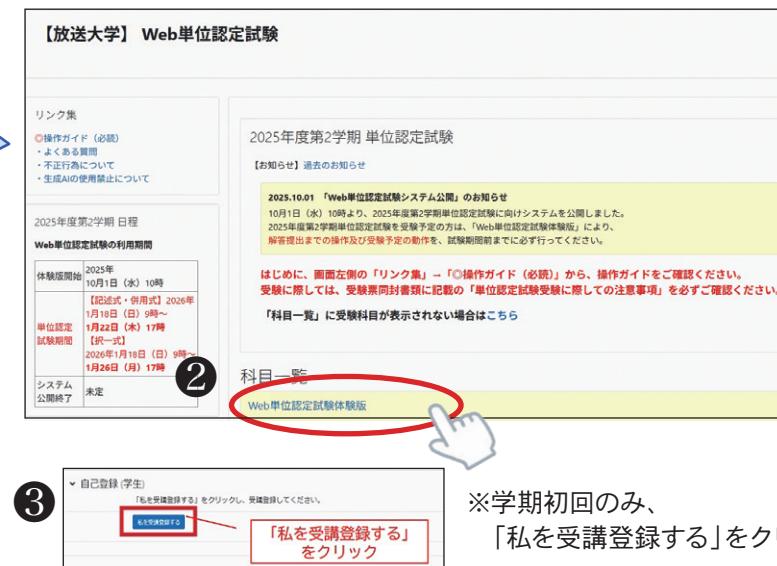
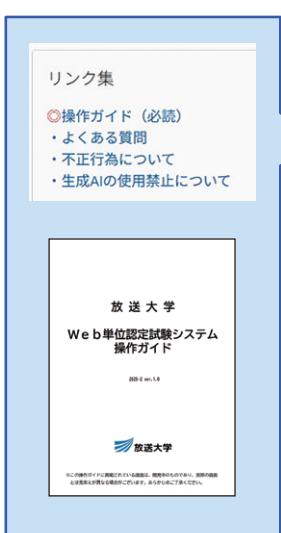
実施方法	出題形式	試験日程(郵送試験は提出期間)
Web試験	択一式科目	2026年1月18日(日)9:00~1月26日(月)17:00
	記述・併用式科目	2026年1月18日(日)9:00~1月22日(木)17:00
郵送試験	すべての出題形式	2026年1月18日(日)~1月22日(木)必着

*郵送試験は、「行政学講説('24)」「正多面体と素数('21)」「日本美術史の近代とその外部('18)」「量子化学('19)」の4科目です。1月上旬ごろに大学本部より問題用紙等が送られます。

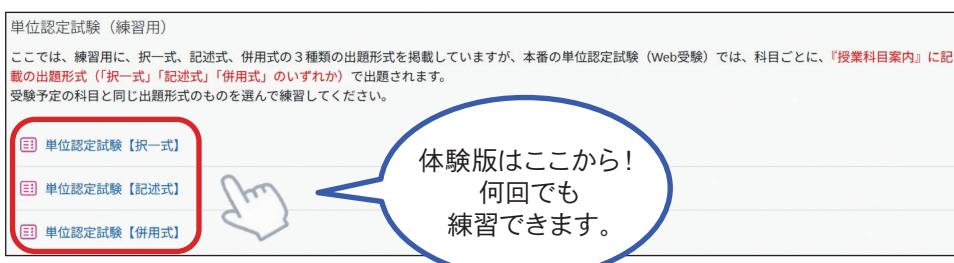
Web単位認定試験システム体験版で操作方法をご確認ください



Web単位認定試験



※学期初回のみ、
「私を受講登録する」をクリック



2026年度第1学期の科目登録について

次学期の科目登録・継続入学のための各案内が、大学本部より1月中旬頃に届きます。

※科目登録申請・継続入学出願の際は、各案内および『学生生活の栄』を必ずお読みください。

※継続入学関連書類は集団入学または共済組合・事業団を利用して入学した方には冊子は送付されません。

大学本部広報課までお問い合わせください。

2026年4月以降も学籍が続く方

- 全科履修生※
- 2025年10月入学の選科履修生
※在学期間と学生証の有効期限が異なる場合
があります。在学期間をご確認ください。

<科目登録申請の手続き>

次学期に受講する科目を選び、下記期間内に科目登録申請をしてください。

郵送

2026年度第1学期「科目登録申請票」を郵送
2月13日(金)～2月27日(金)【必着】

システムWAKABA

「教務情報」の「科目登録申請」から手続き
2月13日(金) 9:00～
2月28日(土)24:00まで

The screenshot shows the WAKABA system interface with a blue arrow pointing to the 'Registration' section in the left sidebar.

- 今学期通信指導未提出・不合格の方
- 今学期単位認定試験が不合格となった方
2025年度第2学期に新規に登録した科目は、
科目登録を行わなくても再試験を受験できま
す(再試験に係る授業料はかかりません)。

※2月5日(木)までに「科目登録申請要項」が
到着しない場合(紛失時含む)は、下記にお
問い合わせください。



放送大学本部
【☎:043-276-5111】

2026年3月で学籍が切れる方

- 2026年3月で卒業見込みまたは
在学期間満了となる全科履修生
- 2025年4月入学の選科履修生
- 科目履修生

<継続入学の出願手続き>

次学期も継続して学習を希望する場合は、
下記期間内に出願手続きをしてください。

郵送

2026年度1学期「出願票」を郵送
〔第1回受付〕2月27日(金)【必着】
〔第2回受付〕3月16日(月)【必着】

■再試験のみ希望する方

出願票裏面の再試験受験資格を得るため
だけの出願欄の「はい」に○を記入してく
ださい。

システムWAKABA

「教務情報」の「継続入学申請」から手続き
受付11月26日(水)～3月16日(月)まで

The screenshot shows the WAKABA system interface with a blue arrow pointing to the 'Continuation Application' section in the left sidebar.

- 面接授業・ライブWeb授業の履修申請を
希望する方

- ① 2月13日(金)9:00～2月28日(土)24:00
- ② システムWAKABAから継続入学申請し、
放送授業・面接授業・オンライン授業・
ライブWeb授業を登録

上記①②を満たす場合のみ、学期当初から
面接授業・ライブWeb授業を登録できます。

【注意】

先に放送授業を郵送で出願し、①の期間に
システムWAKABAから面接授業を追加申請
することはできませんのでご注意ください。

2026年度第1学期面接授業 開設科目一覧

授業概要等の詳細は、後日配布される面接授業時間割表『東海・北陸ブロック版』をご参照ください。

★ ……パソコン持参(BYOD 方式)科目です。詳細はP6をご確認ください。

□ ……各自で教科書をご用意ください。



科目区分	科目名	講師名	実施日
基盤	レポート・論文の書き方入門	畠中 愛美	5月 9日・5月23日 ※土のみ
	新・初步からのパソコン	長島 正憲	6月20日・6月 21日
	洋楽から学ぶ音声中心の英語	櫻木 勇作	4月 18日・4月 19日
	英語スピーチ原稿の読解2	北尾 泰幸	5月 16日・5月 17日
	□ フランス語入門	永田 道弘	6月 6日・6月 7日
	できる中国語の楽しみ	張 静萱	7月 4日・7月 5日
	情報	□ ★ワード・エクセル実践活用法	中西 宏文
	人間と文化	野外民族博物館で学ぶ文化人類学	亀井 哲也
専門	生活と福祉	医師と薬剤師のすべらない話	小林 豊 西川 佐紀子
		基礎医学から考える病気と治療	三浦 裕次
	心理と教育	★ 心理学実験3 (K)	小澤 良
		★ 心理学実験1 (K)	堀 匡
		★ 心理学実験3 (L)	小澤 良
		★ 心理学実験1 (L)	木村 ゆみ
		現代社会の家族と心の問題	平石 賢二
		心理学実験2 (K)	三ツ村美沙子
		心理検査法基礎実習(K)	杉岡 正典
		心理検査法基礎実習(L)	鈴木 健一
	社会と産業	大学と博物館による技術者養成	馬渕 浩一
		経済学と社会認識の歩み	大塚 雄太
		自治体と計画	中村 悅大
	人間と文化	異文化コミュニケーション	福本 明子
		『平家物語』の世界	森田 貴之
		□ 江戸時代の天文学	鹿毛 敏夫
	自然と環境	PCRによる組換え遺伝子の検出	細田 晃文
		ヒトとサカナの脳はどう違うのか	山本 直之 萩尾 華子
情報	★ プрезентーションの理論と実践	加藤 浩	5月 9日・5月10日
	★ 創って理解する創発現象	鈴木 麗璽	6月 27日・6月28日
	情報技術と現代経済	葛西 正裕	6月 27日・6月28日

2026年4月以降の『面接授業・ライブWeb授業の追加登録』 事務手数料について

2026年4月以降、面接授業・ライブWeb授業の追加登録は、支払い場所・支払い方法にかかわらず、1科目につき200円の事務手数料が必要です。

(証明書発行及び学生証再発行の手数料、文献複写料は変更ありません)

■授業料(6,000円/1単位)+(追加登録)事務手数料(200円/1科目)

※2単位のライブWeb授業は(授業料12,000円/2単位)+事務手数料(200円/1科目)です

※キャッシュレス決済のご利用方法等は、本学からのお知らせ「キャッシュレス決済の対象拡大について(<https://www.ouj.ac.jp/news/2025/information/9-2.html>)」をご確認ください。



面接授業でBYOD科目を登録予定の方へ

①必要な端末・ソフトウェアの確認

受講に必要なパソコン等の端末の種類やソフトウェアについて、シラバスにて必ず確認してください。
※科目登録後の変更・取り消しはできません。

②学習センターにおける無線LANの利用申請方法について

学習センターおよびサテライトスペースの一部の教室において、面接授業等でご利用いただける学生用無線LANサービス: WiFi-houdaiを提供しています。
ご利用にあたっては、面接授業の前日までに申請手続き(オンライン)を完了してください。



③レポートの提出

レポートは、授業時間内に持参したパソコン等から提出します。
システムWAKABAへのログイン・キャンパスメールの操作ができるように、確認しておいてください。
※提出方法については、授業によって異なります。担当講師の指示にしたがってください。

学習センターにおける無線LAN の利用申請方法について

システムWAKABA>キャンパスライフ>各種届出・申請様式の「無線LAN申請(オンライン)」をご確認ください。

「無線LAN申請(オンライン)」ページ内の「参考URL」をクリックすると申請画面が開きますので、
キャンパスメールでログインをして手続きをします。



無線LANの利用申請をするには、
情報キュリティ研修を申請受講(合格)することが必要です。
※研修動画は約50分あります。

既にWiFi-houdaiの
接続IDをお持ちの方は、
そのままお使いください



学習相談会のお知らせ

在学生対象

学生ナビゲーターによる『在学生対象の学習相談会』を開催いたします。
学習方法や履修方法など、同じ学生だからこそ聞いてみたいことをお気軽にご相談ください。

開催日：2/7(土)・2/8(日)
時間：14:00～16:00
場所：愛知学習センター講義室
内容：学修経験豊富な学生ナビゲーターが個別にご相談をお受けします
予約：不要(当日は直接会場へお越しください)

オープンキャンパスのお知らせ

入学前の方対象

放送大学への入学を検討されている方向けに、オープンキャンパスを開催いたします。
開催日は図書・視聴学習室等が混雑しご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。
ご家族やご友人で放送大学に興味をお持ちの方に、ぜひお声掛けください。

開催日：1/17(土)・2/1(日)
時間：14:00～16:00
内容：全体説明(教養学部のみ)、個別相談、視聴体験学習等
予約：愛知学習センター事務室まで TEL:052-589-8333

公開講演会のご案内

要事前申込・参加費無料

名古屋大学法学研究科の林秀弥教授をお迎えし、公開講演会を開催いたします。

講演者：名古屋大学法学研究科兼デジタル人文社会科学研究推進センター 林秀弥教授
開催日：3/1(日)
時間：14:00～15:30
場所：名古屋大学アジア法交流館
テーマ：AIの進化は私たちの暮らしをどう変えるか—生成AI・AIエージェントと法制度の現在地
共催：調整中

※開催についての詳細は、決まり次第、愛知学習センターウェブサイトに掲載します。

卒業研究・修士論文オンライン発表会のお知らせ

2025年度に卒業研究を履修・修士論文を作成された方から、研究内容や体験談を発表していただきます。今回も前年度同様に、Web会議システムZoomにて開催いたします。今後、卒業研究の履修を検討されている方、修士論文を作成される方はこの機会にぜひご視聴ください。

日時：3/29(日) 10:00～(予定)

申込受付：3/7 (土)～(予定)



申込方法等の詳細は愛知学習センターウェブサイトをご確認ください。

各種証明書の交付について

各種証明書の交付は学習センター窓口または郵送で行っています。

※諸証明書交付願は

システムWAKABAの キャンパスライフ>「各種届出・申請様式」から入手できます。

※教員免許状申請用証明書(学力に関する証明書)は交付願の様式が異なります(様式10)ので
ご注意ください。発行には2週間程度かかります。時間に余裕をもって申請してください。



『学生生活の栄』
学部 P101～
大学院 P102～
放送大学
ウェブサイト

窓口で申請	郵送で申請
火曜から日曜まで 9:00開所 17:30閉所 <small>(月曜祝日は閉所日です)</small> 以下①②をご準備の上 センター事務室窓口へお越しください。 <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 種類や枚数によっては 発行に時間がかかります。 ☆閉所時間の30分前を目安に 余裕を持ってご来所ください。 </div>	下記記載の①、②を愛知学習センター 「証明書交付係」へ送ってください。 <u>※①②受領後、メールにて交付手数料の支払いについ</u> <u>てご案内します。支払い完了を確認後、証明書を送</u> <u>付します。</u>
① 「諸証明書交付願」(窓口にもあります) ② 学生証または身分証明書(顔写真付きのもの) <small>※様式10で申請の方で、郵送にて受け取り希望の場合は返信用封筒(長形3号、切手貼付、宛名明記)をご持参ください。</small>	① 「諸証明書交付願」 <small>※必要事項の記入漏れがあると発行できませんので、 昼間連絡のつく連絡先をご記入ください。</small> ② 反信用封筒(長形3号、切手貼付、宛名明記)
<p>◆交付手数料はいずれも証明書1通につき200円です。 <small>(支払い方法は全てキャッシュレス決済となります。支払い方法の詳細については愛知学習センターウェブサイトをご確認ください。)</small></p> <p>◆返信用封筒の切手は重さに応じた額となります。(目安:証明書2通までは110円)</p>	

学生証について(愛知学習センター所属の方)

窓口で受け取り

- 新規入学生・継続入学生 ⇒ 入学許可書をお持ちください。
- 在学生で有効期限が切れた方 ⇒ 有効期限切れの学生証をお持ちください。

郵送で受け取り

令和7年9月30日以前

『学生生活の栄』
学部 P23～
大学院 P34～



以下①から③を愛知学習センター「学生証発行係」へ送ってください。

- 郵送による学生証交付願(下記キリトリ用紙、印刷できない場合は必要事項をすべて記載した任意の書式でも可)
- 有効期限切れの学生証、または身分証明書のコピー(免許証など顔写真付きのもの)
- 返信用封筒(宛先を明記の上、110円切手(普通郵便)、または320円(特定記録郵便)分の切手を貼付)

写真登録時の注意

- 正面向き、上半身、無帽
- 6か月以内に撮影し、出願者本人を判別できるもの(前髪で目が隠れている等は不可)
- ※出願時に顔写真の登録手続きを行っていない方の学生証は交付できません。

キリトリ

郵送による学生証交付願

年 月 日

フリガナ

学生番号

氏名

電話番号 () -

学生の種類(○で囲んでください)

【学部】全科・選科・科目・特別聴講

【大学院】修士全科・修士選科・修士科目・博士全科

2025年度 第1学期

学位記授与式

2025年度第1学期学位記授与式を、9月28日(日)に放送大学愛知学習センター講義室にて開催いたしました。授与式には、修士(学術)及び学士(教養)の学位を取得された92名のうち、32名の方が出席されました。

授与式は、根本所長から卒業生一人ひとりに学位記が授与されました。学位記授与後には所長から卒業生への祝辞があり、卒業生・修了生代表のゴラビ サムさんより謝辞がありました。



<大学院修了者の推移>

	24年3月	24年9月	25年3月	25年9月
愛知	7	0	9	1
全国	213	4	202	2

<教養学部卒業者の推移>

	24年3月	24年9月	25年3月	25年9月
愛知	136	82	154	91
全国	4,024	2,240	4,064	2,101

新たに3名の名誉学生が誕生しました!!

鈴木 健二さん・仲野 満喜子さん・近藤 幹夫さん おめでとうございます!



放送大学では、教養学部の全てのコースを卒業された方に対して、長年にわたり高い学習意欲を持ち続け、快挙を達成したことを顕彰するため『放送大学名誉学生』制度が設けられています。

愛知学習センターでは、これまで29名の学生に付与されました。今学期新たに3名の学生が付与されました。

(左)鈴木健二さん(右)仲野満喜子さん



2025年度 第1学期

卒業を祝う交流会



学位記授与式終了後、ウインクあいち(中村区名駅)にて、学友同窓会主催の「卒業を祝う交流会」を開催しました。

当日は、卒業生や在校生、教職員合わせて約40名の方が参加し、昼食をとりつつ、放送大学での様々な思い出を語り合い、和やかな雰囲気のもと、お祝いのひと時を過ごしました。



2025年度 第2学期

入学者の集い

2025年度第2学期入学者の集いを、10月5日(日)に放送大学愛知学習センター講義室にて開催いたしました。

当日はコーラスサークルによる学歌斉唱、根本所長の挨拶及び岩永学長の祝辞(録画再生)に続き、客員教員の紹介が行われました。その後、事務職員による学修に関するオリエンテーション、学生による学友同窓会・サークル紹介が行われました。





卒業生・修了生代表謝辞

自然と環境コース ゴラビ サム



本日は、私たち卒業生・修了生のために学位記授与式の開催とご臨席を賜り、誠にありがとうございます。根本所長はじめ、学びを支えてくださった全ての方に深く感謝申し上げます。卒業生・修了生を代表して、謝辞を述べさせていただきます。

私は、18歳の時に病気にかかり、大学受験をすることが叶いませんでした。また、そこからの数年は勉強どころではなく、日々の生活を送るのにも困難があり、人生で積み上げてきたものが全て崩れてしまったかのような喪失感を抱えていました。ただ、そんな中にあっても大学へ行きたいという気持ちは持ち続けていました。

22歳の時、ようやく精神的にも肉体的にも回復してきたところで放送大学の存在を知り「ここでなら、自分も勉強できるかもしれない。」と思い、すぐに入学を決意しました。

始めの2年間は、勉強と生活のバランスが取れず、単位認定試験の後には毎回のように体調を崩していました。それでも、放送大学での学びは病気の辛さを忘れさせてくれる時間でもあり、勉強に集中している時間は心に安らぎと充足感を与えてくれる大切な時間でもありました。

一つ一つの科目を学び、知識を積み重ねていくう

ちにそれは新しい自信となり、一度は全てを失ったかのように感じた心が、少しずつ前を向き始めました。放送大学での学びは、ただ知識を習得するだけの場所ではなく、私の心を修復し再び立ち上がる力を与えてくれる精神的な救いの場所でもありました。

現在、病氣をする前のように戻れた訳ではありませんが、放送大学での学びは、私に新しい自分、新しい生きがいを見つけるきっかけをくれました。今後、この学びの場で得た知識と経験を糧に、人生を豊かにし、社会に貢献、還元できるように生涯にわたって学びを続けていきたいと思います。

放送大学は学びのセーフティーネットとして病氣の中にあった私を受け止めてくれました。今日、様々な事情で、学びたくても学べない人は決して少なくないと思います。放送大学がそうした人たちにとっての希望、そして新しい選択肢となり、誰もが人生のどの段階からでも学びを始められ、自分らしい生き方や豊かな人生を築いていける社会へつながっていくことを心から願っています。

最後になりましたが、今後の放送大学および愛知学習センターの更なる発展と皆様のご多幸を願い謝辞とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

卒業
おめでとう!



愛知学友同窓会からのお知らせ

■ 2026年度愛知学友同窓会役員の推薦について ■

下記の要領で、2026年度の愛知学友同窓会役員の推薦を受け付けます。
(自薦、推薦を問いません。)

- ◆ 届出受付期間 : 2026年2月1日(日)～2月15日(日)
 - ◆ 届出方法 : 愛知学友同窓会ウェブサイトの届出フォーム(2月1日までに掲載予定)
に、必要事項を記入して送信してください。
- ※愛知学習センターウェブサイトの「お知らせ」からもアクセスできます。
- ※ご自宅にインターネット環境が無い方は、愛知学習センター事務室に
お申し出ください。(窓口・電話)

学友同窓会役員の主な任務

- ① 年6回程度開催される役員会に出席し、行事内容や実施方法等について
検討する。
- ② 分担して行事の運営をする。(当日の運営のほか、準備会合への
出席も含みます。)

※ボランティア活動ですので謝礼はありません。

推薦をお待ち
しております!



■ 2026年度愛知学友同窓会 定例総会の開催について ■

- ◆ 開催日時 : 2026年4月4日(土) 13:30～14:30
 - ◆ 場所 : 愛知学習センター講義室+オンライン(Zoom)
 - ◆ 議題 : 2025年度活動報告および会計報告、2026年度活動計画案および
予算案ほか
 - ◆ 参加方法 : 以下のⒶ・Ⓑいずれかの方法でご参加いただけます。
Ⓐ 愛知学習センターで参加 : 開催時間までに、直接会場へお越しください(申込不要です)。
Ⓑ オンラインで参加 : 愛知学友同窓会ウェブサイトの申込フォーム
(3月中旬より掲載予定)に必要事項を入力して送信してください。
- ※総会には、愛知学習センター所属の学生と同窓会員の皆さんはどなたでも参加できます。

最新情報は**学友同窓会ウェブサイト**をご覧ください

「愛知学習センター学友同窓会」で検索、または右のQRコードから
アクセスできます。





◆ 冬季学生講演会 & 昼食懇親会

開催/2月14日(土)

☆会場は犬山市で、三回目のセンター外開催です。大勢の方のご参加をお待ちしています。

開催日時 2026年2月14日(土) 11:00 ~ 16:05 Zoom参加も可能です。

会 場 犬山市民交流センター [フロイデ] 二階会議室

※名鉄「犬山駅」から東へ約200m、右に折れて南へ約150m、左側のビル。

講演内容 11:05 学生講演① 「認知症対応とユマニチュード」柴田孝子氏(学生)

12:10 昼食懇親会 …… 参加者は各自、昼食等をご持参下さい。

13:20 特別講演 「犬山周辺の古墳について」(学芸員:望月友恵氏)
[二ワ里ねっと所属、青塚古墳史跡公園在籍]

14:55 学生講演② 「犬山と日本法制史」加藤久喜氏(学生)

参加方法 学友同窓会・ウェブサイトの「申込フォーム」に必要事項を入力して送信して下さい。
1月上旬までには概要を掲載する予定です。(1月17日受付開始予定)

◆ 24&25【合同クラス会】

開催/2月15日(日)

開催日時 2026年2月15日(日) 13:30~15:00

場 所 愛知学習センター講義室+オンライン(Zoom)

対 象 者 2024年度・2025年度入学者でクラス会登録者

参加方法 愛知学習センターウェブサイト内「学友同窓会・クラス会」に掲載されている
「申込フォーム」に、必要事項を入力して送信してください

内 容 先輩学生の話、懇談会(グループミーティング形式で参加者の情報交換)、
全体で懇談内容の共有、今後のクラス会活動など

◆ 「2学期卒業を祝う交流会」のお知らせ

開催/3月22日(日)

ご卒業を祝うとともに、在校生・同窓生の交流を図ることを目的として、
交流会を開催します。皆さま方のご参加をお待ちします。

開催日時 2026年3月22日(日) 13:15 ~ (2時間程度)

会 場 ウインクあいち 1201会議室(中村区名駅4丁目4-38)

会 費 3,000円(予定)

参加方法 学友同窓会ウェブサイトの「開催行事」ページに設置する申込フォームに、
必要事項を入力して送信してください(受付開始予定:2月上旬)。

2025年度学生研修旅行(彦根・長浜)の報告

10月4日(土)に実施。行先は滋賀県彦根城と長浜の黒壁スクエアの二か所。雨天の中、高速道路に入り、主催者の放送大学愛知学習センターを代表して杉岡芳裕事務長の挨拶から始まり、バス内で各自の紹介、続いて研究発表を申し出られた藤井伸志さん(テーマは彦根城と庭園)と山田稔さん(テーマは①彦根城に見る昔の木材加工技術。②鉄道について)から貴重な研究発表が聞けた。彦根城に着き、ガイドの日比健志さんによる城についての詳しい説明があった。帰路のバス内で川口一彦(湖東と湖西に住いを構えた古代の豪族、小野氏と和爾氏について)が研究発表。バスは定刻通り名古屋金山に到着し解散。

国宝彦根城天守(慶長12(1607)年に完成)はどのような経緯で築城されたのかを日比さんによるガイドやバス内の研究発表から学んだ。築城当時は関ヶ原合戦の前哨戦の最中で大津城から彦根山(城はこの山に移築)に移され当時の建築技術他が大変優れていたことを学んだ。城への登りの中、学生たちは櫓の材木を間近に見てこれが当時の天秤櫓のうろこ模様だと手で触り体験していた。食堂に向かう途中に長浜城(1983年に復元)が見えた。黒壁スクエアに着き自由散策となり鉄道博物館に行った者や、街並みの様々な古風なお店の中で品々を楽しむ者もいた。

帰路、琵琶湖を眺めながら川口の研究発表の中、琵琶湖を取り巻く産業について600年代の遣隋使前後の大陸からの人物や産業の往来により我が国が栄えていたこと、琵琶湖で様々な産業が昔から繰り広げられていたことを身近に知った。湖底には遺構や遺跡があるようで現在も湖底調査がなされていると聞く。

時間の制約上オプションツアーは実現できなかったが参加された皆さんのご協力があつたゆえに楽しい有意義な旅行となった。関係者の皆さんに実行委員会から心より感謝を申し上げたい。

(学生研修旅行実行委員長 川口一彦 記&写真提供)



集合写真(提供:杉岡事務長)



黒壁スクエア



2025年度第2学期 愛知学習センター在学生の概要

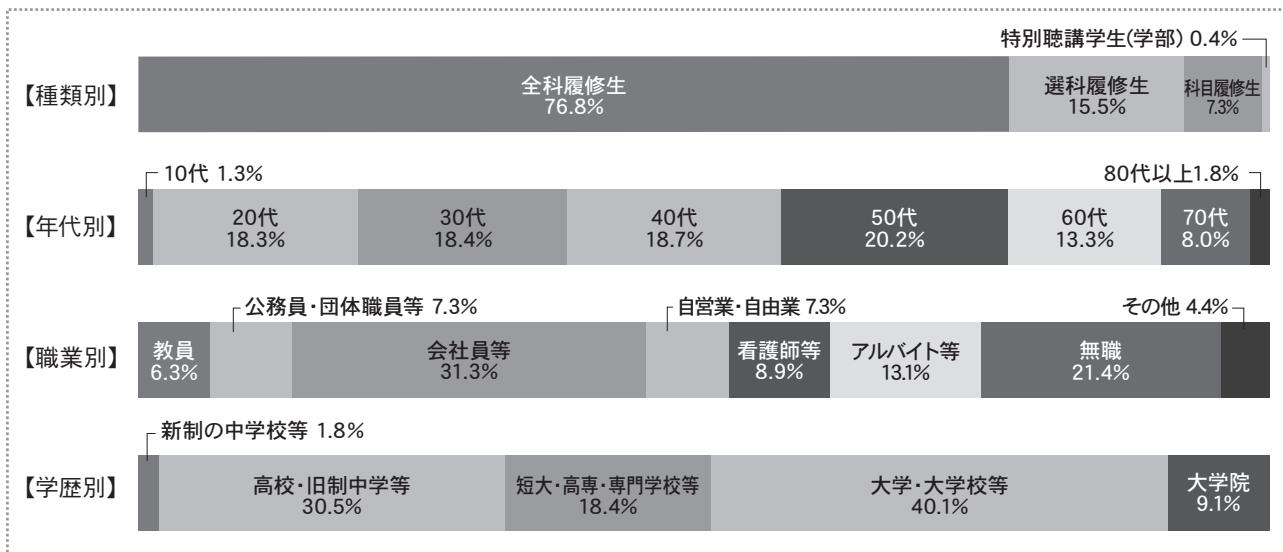
●市区町村別 学生数

市区町村名	学生数		市区町村名	学生数		都道府県名	学生数	
	学部	大学院		学部	大学院		学部	大学院
名古屋市 1,449	千種区	152	5	新城 市	7	0	北海道	5 0
	東 区	62	2	東 海 市	32	3	青森 県	1 0
	北 区	75	2	大 府 市	43	2	宮 城 県	2 0
	西 区	89	2	知 多 市	25	0	秋 田 県	0 0
	中 村 区	92	3	知 立 市	29	1	山 形 県	1 0
	中 区	73	2	尾 張 旭 市	46	3	群 馬 県	2 0
	昭 和 区	86	3	高 浜 市	13	0	茨 城 県	1 0
	瑞 穂 区	79	4	岩 倉 市	31	1	栃 木 県	0 0
	熱 田 区	52	1	豊 明 市	25	1	埼 玉 県	2 0
	中 川 区	80	4	日 進 市	38	1	千 葉 県	6 0
	港 区	47	0	田 原 市	9	0	東 京 都	14 0
	南 区	49	55	愛 西 市	25	1	神 奈 川 県	7 0
	守 山 区	71	4	清 須 市	18	1	新潟 県	1 0
	緑 区	116	4	北 名 古 屋 市	37	0	富 山 県	0 0
	名 東 区	129	2	弥 富 市	20	0	山 梨 県	1 0
	天 白 区	100	4	み よ し 市	23	0	長 野 県	4 0
豊 橋 市	68	4	あ ま 市	22	0	岐 阜 県	105 2	
岡 崎 市	141	6	長 久 手 市	35	0	静 岡 県	10 0	
一 宮 市	101	4	愛 知 郡 東郷町	24	1	三 重 県	88 5	
瀬 戸 市	48	3	西春日井郡 豊山町	5	1	滋 賀 県	2 0	
半 田 市	44	1	丹羽郡 20	大 口 町	8	1	大 阪 府	8 0
春 日 井 市	120	4		扶桑町	11	0	兵 庫 県	10 1
豊 川 市	46	1	海部郡 25	大 治 町	15	0	奈 良 県	1 0
津 島 市	26	1		蟹 江 町	8	1	和 歌 山 県	1 0
碧 南 市	14	0		飛 島 村	1	0	鳥 取 県	0 0
刈 谷 市	62	1	知多郡 52	阿 久 比 町	12	0	岡 山 県	2 0
豊 田 市	124	5		東 浦 町	12	1	広 島 県	2 0
安 城 市	69	3		南 知 多 町	3	0	徳 島 県	1 0
西 尾 市	60	1		美 浜 町	6	0	福 岡 県	3 0
蒲 郡 市	29	2		武 豊 町	18	0	長 崎 県	1 0
犬 山 市	32	3	額 田 郡 幸 田 町	16	0	熊 本 県	1 0	
常 滑 市	27	1	北設楽郡 2	設 楽 町	1	0	鹿 児 島 県	1 0
江 南 市	25	4		東 栄 町	0	0	沖 繩 県	2 0
小 牧 市	48	2		豊 根 村	1	0	合 計	3,383 172
稻 沢 市	43	2					学 生 合 計	3,555

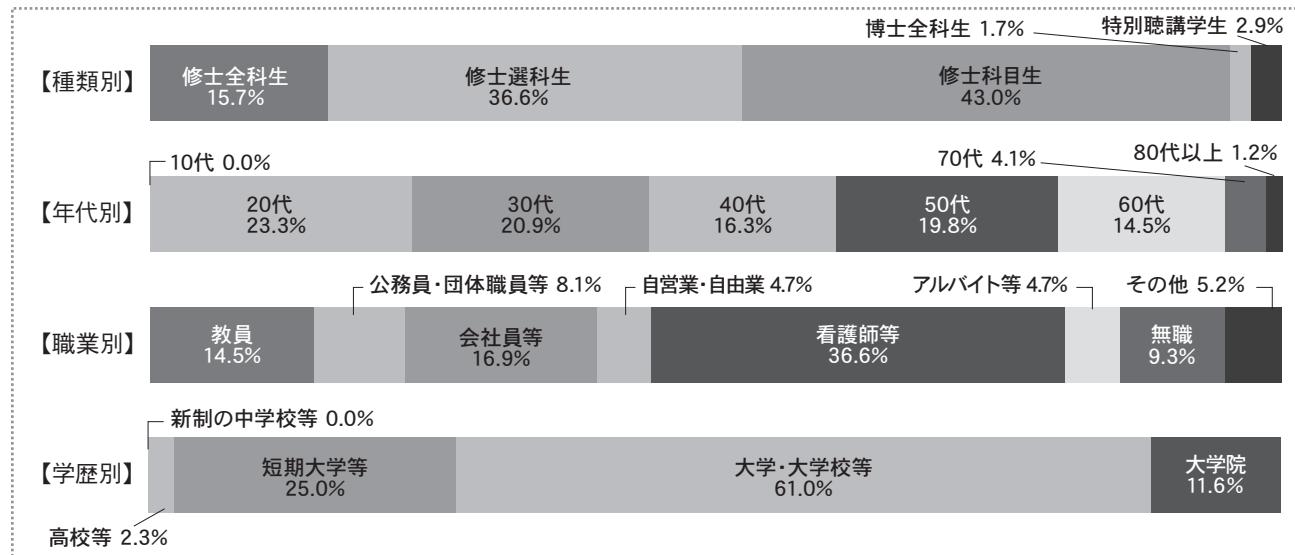
* [] の市区町村は、在学生数が学部・大学院ともに増加した市区町村

2025年度2学期 在学生データ

● 教養学部3,383名の属性



● 大学院172名の属性



● 上位登録科目

【教養学部】

順位	科目名	人数
1	心理学概論('24)	140
2	食と健康('24)	121
3	心理カウンセリング序説('21)	120
4	人体の構造と機能('22)	119
5	疾病の成立と回復促進('25)	113
6	疾病の回復を促進する薬('25)	110
7	問題解決の進め方('25)	108
8	シン・ビートルズ de 英文法('25)	106
9	感染症と生体防御('24)	98
10	日本語リテラシー('21)	93

【大学院】

順位	科目名	人数
1	フィジカルアセスメント特論('16)	58
2	成人の発達と学習('25)	9
3	司法矯正・犯罪心理学特論('20)	7
//	教育心理学特論('24)	7
5	発達心理学特論('21)	6
//	社会心理学特論('25)	6
//	知能システム論('18)	6
8	グローバル時代の教育文化('25)	5
//	生活リスク論('25)	5
//	カリキュラムの理論と実践('21)	5

1・2・3月のスケジュール

■ 面接授業開講日 ■ 閉所日

1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

↔ 単位認定試験期間

◎Web試験・記述/併用科目は、1/22(木) 17:00まで

◎郵送試験科目は、1/22(木)必着



1月

10日・11日

面接授業「使える韓国語入門」

「心理学実験1」

「子どもと福祉」

17日

18日

オープンキャンパス

単位認定試験 開始

web試験(択一式)～26日 17:00

web試験(記述・併用式)～22日 17:00

郵送試験～22日必着



2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

↔ 科目登録申請期間

(郵便)13日～27日※必着

(web)13日 9:00～28日 24:00

2月

1日

7日・8日

13日

27日

オープンキャンパス

学習相談会(在学生対象)

科目登録申請開始 ※webは9:00から

科目登録申請締切(郵便)～27日必着

科目登録申請締切(web)～28日 24:00

2026年度第1学期出願締切(第1回)



3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

↔ 図書・視聴学習室閉室期間

3月

1日

16日

22日

28日

29日

公開講演会

2026年度第1学期出願締切(第2回)

2025年度第2学期 学位記授与式

図書・視聴学習室閉室

図書・視聴学習室閉室(次学期準備)～31日

卒業研究・修士論文オンライン発表会



学生募集に
お力添えください

ただいま、2026年度第1学期の教養学部(全科・選科・科目)および大学院(選科・科目)の入学生を募集しています! ご友人や知人で放送大学に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、お説明いただき、ぜひ学生募集にお力添えください。

また、今学期末で学籍が切れる皆さまにおかれましては、ぜひとも継続入学(再入学)をご検討くださいますようお願いいたします。